

過去の事故事例を知って 農作業事故を防ぎましょう！

畜産業では、作業機械による事故に加え、搾乳中、出荷時等に牛が予想外の動きを取るなどによる事故が発生しています。

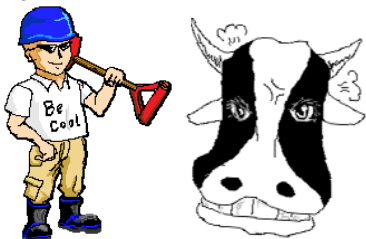
このような事故が報告されています！

- ▲ 畜舎の清掃作業中や牛の移動中に、牛に押され転倒し骨折
- ▲ 搾乳作業中、突然牛が暴れだし倒れてきたことで負傷
- ▲ TMRミキサーの内部を清掃中、カッター刃で手を裂傷
- ▲ バーンクーリーナーの点検中、家族がスイッチを入れてしまい指を切断



事故を未然に防ぐために・・・

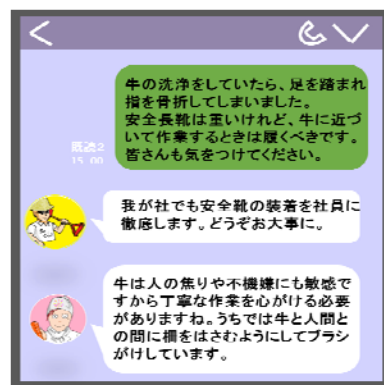
- 急な動作で牛を驚かさない、ヘルメットや安全靴を着用するなどの安全確保を徹底しましょう。
- また、牛が興奮しているときは落ち着くまで待ちましょう。



- 機械の点検等を行う際には付属の《警告表示プレート》を使用し、作業中であることを他者に伝えましょう。



- 従業員間や地域の畜産業者の間で「ヒヤリハット体験」を共有しましょう。



飼料タンク、サイロ等の高所・閉鎖空間での作業を行う際の留意点

転落事故の可能性が高い箇所では・・・

- ・ヘルメット、安全帯や命綱を必ず使用する
- ・靴は泥を落とした滑りにくいものを履く
- ・昇降は荷物を背負うなど両手が空くよう工夫する

酸欠等の危険性がある閉鎖空間では・・・

- ・作業をする場所と時間を家族等に事前に知らせる
- ・作業開始前に十分に換気を行う
- ・作業時には安全帯を着用し、脱出用の梯子を用意する

家畜の状態や飼養状況によって、現場に応じた様々な対応策が考えられます。

事例をはじめ農作業安全情報を他にもHPに掲載しておりますのでご活用ください。

